

地震・水害

備えあれば憂いなし 防災特集

4月14日に発生した平成28年熊本地震。一連の地震活動で震度7が2回観測され、大きな被害をもたらすと共にこの地震で震度4を経験した私たちの心にも大きな衝撃を与えました。

南海トラフ大地震発生による影響が懸念される中、本市では、豊北地区、豊浦地区から菊川地区、吉田地区を通過している菊川断層帯の活動による地震や直下型地震の発生も想定されています。いずれも発生した場合の最大震度は7程度であると言われています。

地震だけでなく、台風や集中豪雨による水害、土砂災害など、私たちの日常には災害に巻き込まれる可能性があふれています。「もしも」の場合に備えあれば憂いなし。災害が発生した時に何が必要か考えてみましょう。

写真は過去に下関で発生した災害の様子です

関防災安全課 (☎231-9333)

蓄えて備える

災害発生直後は、水道、ガス、電気、電話などのライフラインが止まることが想定されます。さらに、交通網の寸断などにより、支援物資が届くまである程度時間がかかることが想定されます。いざというときのために、非常用持ち出し品チェックリストを使って必要な物資を備えておきましょう。

訓練して備える

さまざまな災害に備えて家庭、自治会、学校や事業所内で日ごろから訓練することにより、防災の基礎知識を得ることができ、もしものときの個々の役割を理解することができます。

市では、次のような防災訓練のほか、防災フェアや消防操法大会などを行っています。

夏休み親子避難所体験

菊川断層帯を震源とするM7.0、下関市内最大震度6強を観測する地震が発生し、土砂災害などで多数の被災者が発生したことを想定

非常用持ち出し品 チェックリスト

- 飲料水・食料(3日分)
- 携帯電話
- 懐中電灯・ラジオ(できれば手回し式で携帯電話の充電機能があるもの)
- 乾電池
- 貴重品(現金・通帳・印かん・健康保険証など)
- 常備薬
- タオル・下着・靴下・アルミシート
- ライター・マッチ
- 筆記用具・メモ用紙
- ウェットティッシュ・ティッシュ
- 生理用品



し、小学生と保護者を対象とした親子避難所体験を開催しています。ダンボールで居住スペースを作る避難所運営訓練、給水訓練、起震車による地震体験などを行っています。

3市合同図上訓練

下関市、長門市、美祢市が合同で、国、県などの防災関係機関を含め、総勢約150人が参加する訓練を行っています。

大規模な災害発生時に関係機関との連携を強化し、「災害時相互応援協定」に基づき、災害時における

地域一体となった応援協力態勢の推進を図っています。



家族・地域で備える

集合場所は？

家族が別々の場所にいるときに、もしも災害が発生したらどこに集まるのか、あらかじめ話し合っておきましょ。決めておきましょう。

その場合、各地域でどのような施設が避難場所に指定されているのかあらかじめ調べておきましょう。避難所には食料や水などの支援物資が運ばれるため、それらを手配することができます。

安否確認の方法は？

災害時には、被災地域に電話が集中し、電話がかかりにくい状況になるため、あらかじめ安否確認の方法を家族で決めておきましょう。過去に発生した災害では、携帯電話のメール機能や災害用伝言ダイヤル「17番」が有効な手段として利用されました。

ほとんどの固定電話や携帯電話からも利用できる災害用伝言ダイヤルは、17番に電話し、ガイダンスに従って音声メッセージを録音しておく、家族などが17番に電話して録音された音声を聞くことができます。



避難所は市ホームページや防災タウンページで確認できます

近所の方との助け合い

体の不自由なお年寄りや障害者、妊婦の方、小さな子どもなどは、避難の際に周囲の方の手助けが必要になります。

災害発生時には自らの身の安全確保を最優先するのはもちろんですが、近所の方との助け合い、援助も必要です。

市では自主防災組織づくりも推進しています。自治会などで防災訓練や夜回りなどの活動を行っている場合、自主防災組織として認定されます。

最新情報で備える

しものせき緊急情報自動案内

平成28年9月1日より緊急情報の自動案内サービスを開始します。国や市から発信する防災・災害に関する緊急情報など電話にて同時に複数の市民が聞くことができる自動案内サービスです。

下記の電話番号を忘れないように各家庭の電話機付近や家族みんなが見やすい所にメモして貼っておきましょう。携帯電話を持っています方は電話番号を登録しておきましょう。

0180-99-8080 (通話料金がかかります) **NEW**

下関市防災メール

登録していただいた方に配信するサービスです。防災情報だけでなく、交通安全、防犯、火災、徘徊老人に関する情報などを配信します。登録はbousai-shimonoseki@xpressmail.jpに空メールを送るか、QRコードでアクセスしてください。



スマホの方はこちらから

下関市防災タウンページ

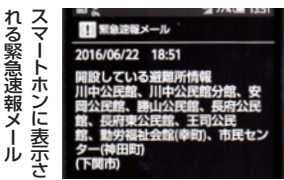
3月末からNTTタウンページが作成したB5版の冊子を全戸配布しています。避難所マップ、応急手当の方法など、さまざまな情報が掲載されています。



緊急速報メール

下関市内全域の対応端末（携帯電話、スマートフォン、タブレット）に、登録の有無を問わず配信するサービスです。

生命に関わる緊急性の高い防災情報（緊急地震速報、津波情報、国民保護に関する情報、気象情報、避難情報）を配信します。



スマートフォンに表示される緊急速報メール

ハザードマップ

下関市では、各種の災害警戒区域を示したハザードマップを作成しています。

日頃から自宅周辺にどのような災害警戒区域があるか確認し、いざという時に慌てずに対応できるよう備えておきましょう。

- ・大雨による土砂災害
- ・河川のはん濫による浸水
- ・下水道施設などから水があふれて起こる浸水
- ・台風による高潮浸水
- ・地震による津波浸水

